

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

5-I-7

5-I-7

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり					取組項目	児童・生徒への取組				
節	Ⅰ.佐渡金銀山のブランドイメージの確立										
事業(施策)名		7 新潟県佐渡金銀山出前授業				事業主体	県文化課				
事業実施期間		H28～R6				関連団体	佐渡を世界遺産にする新潟の会				
事業概要	【事業目的】										
	○ 佐渡を除く県内の児童・生徒へ佐渡金銀山の正しい理解と関連文化産業とのつながりを分かりやすく紹介し、佐渡金銀山に関する知識向上と郷土愛の醸成を図る。										
	【事業内容】										
	○ 佐渡を除く県内の小・中・高校生を対象に、佐渡金銀山に関する授業を継続的に開催する。										
事業概要	【本計画終了時点のゴール】										
	○ 行動計画期間(H28～R6)において、出前授業を1,080校程度の小・中・高校に実施する。 (年目標120校×9年＝1,080校)										
	○ 学校が自主的に佐渡金銀山に関する授業を実施できるように、授業において活用できるデータや振り返りシートなどを整備するとともに、データのやり取りや更新が簡易に行える仕組みを構築する。										
これまでの取組実績	○ 「佐渡を世界遺産にする新潟の会」と連携し、主に小学校を対象に、下表のとおり出前授業を実施 (R2は新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数が減少)										
	○ 講師対応が不可能な場合や対面授業が不都合な場合等に備え、H29に授業動画(DVD)を作成										
年 度		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	計
実施校数		117	114	138	121	79	149	113	124	106	1061
事業計画と実績	【R6年度計画】										
	● 「佐渡を世界遺産にする新潟の会」に講師を依頼するほか、県職員も講師対応を行い、佐渡市を除く120校以上の県内小学校・中学校等に対して、授業を実施する。										
	講師による出前授業のほか、オンラインでの授業も積極的に実施する。										
	【R6年度実績】										
● 106校の県内小学校で出前授業を実施した。											
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】										
	〔 A ・ ① ・ C 〕										
	◇ 1年あたり120校(9年間で1080校)を目標として出前授業を実施し、合計1061校となった。 総数では目標を下回ったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたR2を除いた8年間の平均で123校となり、1年あたり120校の目標は達成したといえる。										
課題											
	■ 出前授業は、佐渡への修学旅行を実施した県内小学校の5割程度(R2～R6計測値)が利用しており、主な目的は修学旅行の事前学習である。 出前授業実施数の増加に向け、佐渡への修学旅行実施予定校への更なる出前授業の活用周知や、修学旅行の事前学習以外の場での利用について、効果的に周知する方法を検討する必要がある。										

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。